

## 令和2年度事業報告

### 1) 富士山に残されている天然林を保全、活用する事業

《事業》植生保護柵の点検、周辺部の食害調査

《目的》国有林に設置した植生保護柵の点検、修復、植生復元状況調査など

《実施日》6/6・6/16・8/2・8/20・8/26・10/18

《内容》破損等の点検、周辺地域の食害状況の目視調査、写真撮影による記録

《事業》センサーカメラによる動物調査

《目的》動物の生息調査およびニホンジカの活動を通年調査

《実施日》8/26・10/18・12/13

《内容》センサーカメラ設置・点検・電池/メモリ交換・回収

《事業》樹皮防護ネット設置・候補樹調査

《目的》ニホンジカの食害対策として、母樹となる樹木の立ち枯れを防ぐ

《実施日》8/15・11/8

《内容》須山口沿いのキハダを中心に候補樹を選んでテープを巻く(本作業は中止)  
水ヶ塚旧遊歩道(保護林)のイチイに設置(9名)

《事業》植生保護柵の植生調査

《目的》植生保護柵の効果を検証

《実施日》9/21

《内容》水ヶ塚付近保護林に設置した植生保護柵の毎木調査、植生調査 常葉大学と協働 (13名)

《事業》蜘蛛の生息調査

《目的》植生保護柵の効果を検証

《実施日》8/2

《内容》調査者・日本蜘蛛学会・久保田克哉氏(他14名)

旧須山口周辺に設置した植生保護柵内外の蜘蛛の生息状況を調査  
常葉大学ビオトープ研究会山田名誉教授と学生が参加

### 2) 富士山の森林で過去に失われた生物多様性を復元し、水源涵養力を保全するための事業

《事業》国有林の富士山クラブ西臼塚ウラジロモミ人工林の混交林化計画  
NPO法人富士山クラブと協働で実施

《目的》人工林を天然林に復元するための実験

《実施日》9/25・12/19

《内容》現地状況確認 土壌水分量調査(6箇所)  
調査報告「令和2年度 ウラジロモミ人工林の混交林化計画 調査報告」を作成

《事業》ブナのDNA調査

《目的》過去に森づくりで植樹されたブナが県外のものである可能性が高く、遺伝子の攪乱を招く恐れがあるため現状確認する

《実施日》9/28

《内容》西臼塚富士山クラブ協定林に植樹されたブナを中心にサンプル採取し分析

### 3) 地域の環境教育に富士山の自然環境を活用する事業

《事業》自然環境調査

《目的》環境教育のための富士山の自然環境調査

《実施日》12/26

《内容》東白塚植生保護柵内に光・温度環境センサーロガーを設置

《事業》森林学習 1)と同時に実施

《目的》森林についての理解を深める

《実施日》9/21

《内容》常葉大学生を対象に森林学習を実施（13名）

《事業》湧水調査

《目的》季節と湧水の関係を調査

《実施日》通年

《内容》月ごとの湧水量と気温、水温を継続調査

《事業》富士山にかかる雲

《目的》麓から見た富士山にかかる雲の季節変化を観察

《実施日》通年

《内容》御殿場市内標高500mの麓から午前7時に雲を観察記録

### 4) その他、この法人の目的を達成するために必要な事業

《事業》御殿場市 富士山環境保全・教育推進事業

《目的》御殿場口の火山高原の自然環境の現状を確認

《実施日》9/12

《内容》ドローンにより御殿場口周辺の状況を空撮・専門家によるドローン運用の指導（17名）

《事業》ナラ枯れ調査

《目的》急激に拡大したカシノナガキクイムシによるナラ枯れの現状をドローンで調査

《実施日》9/12・9/25・10/25

《内容》土に還る木・森づくりの会の森づくり場所上空から周辺の雑木林を空撮(新聞社に提供)  
御殿場区中畑地区のアカガシ、コナラのカシノナガキクイムシ穿入状況を調査

《事業》裾野市水ヶ塚の植生調査(外来種調査は裾野市に協力)

《目的》水ヶ塚公園の植物相と外来植物を確認するための調査

《実施日》9/2・9/21

《内容》前年の雪あそび広場の調査に続き、ふれあい広場の調査を実施

《事業》報告書「富士山自然保護・環境教育活動の概要」作成

《内容》当会の8年間の活動の概要をまとめた冊子

次年度に続く「御殿場市 富士山環境保全・教育推進事業」の基礎データ  
県内および地元各紙新聞記事で紹介



## 活動記録と総括

富士山の森林はニホンジカの食害による樹木の立ち枯れ、林床植物の消失に加えてカシノナガキクイムシの大発生によりミズナラの大量枯死が発生し、より深刻な状況となっている。新型コロナウイルスの拡大により計画どおりの活動ができなかったが、状況を見ながら着実に進みたい。



蜘蛛の生息調査



補助金により調査機材が充実



御殿場口のドローンによる調査



裾野市の外来種調査に協力



裾野市水ヶ塚公園の植物相調査



ドローンによるナラ枯れ被害調査(麓のコナラ)